Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ対応レコーダー　DG-ND400K
V5.01 版　リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V5.01

＜改善項目＞

- Ver5.00 にて RAID バージョンアップを失敗する件の対策を図った。

Ver V5.00

＜機能追加＞

- 以下の新カメラに対応した。
  ・4K カメラ（※）： SFV781L, SPV781LJ　　・BB カメラ：SC364, SW374　・PTZ カメラ ： SC387, SW397J　　・5 シリーズ ： SFN531, SFV531
  ※4K カメラについては「4K 解像度モード」が追加されています。詳細は取扱説明書の「新機能について（ソフトウェア V5.00）を参照ください）
- 標準品（Ver.4.50）と 9M 全方位カメラ専用（Ver.4.59）を共通ファームウェアとし、コンフィグ画面にて 4K 解像度モード/標準モードを切換可能とした。

＜改善項目＞

- 全方位マイク音声録音データが壊れないよう対策を図った。

Ver V4.50

＜機能追加＞

- 以下の新カメラに対応した。
  SFN480、SFV481、SPW310、SPW611 シリーズ（※受信サイズは 6Mbps までとなります。その他詳細については、取扱説明書　PGQQ1064UAD1_WJ-ND400K_ADD_ja.pdf
  （新機能について（ソフトウェア V4.50））を参照ください）

＜改善項目＞

- ASM200 と組み合わせて使用している場合にタイムライン表示ができない場合がある件の改善を図った。

Ver V4.42

＜機能追加＞

- カメラからの映像配信中、定期接続確認（keepAlive）などの http 接続を維持したまま映像だけが配信されなくなった場合に、以下の動作を行いその状態を通知するように改善した。
  ○ ND400 ブラウザ障害ログ/ASM200 障害ログに右記のエラーを追加。「CAM ** COMMUNICATION ERROR（VIDEO）」
  ○ ND400 ブラウザポップアップ表示に右記の内容を追加。「ネットワークカメラ障害が発生しました。（映像）」

＜改善項目＞

- 設定されている録画レートよりも高いレートで記録される場合がある件の改善を図った。
  (プログラム設定の「ライブ配信」と「マニュアル録画」もしくは「スケジュール録画」のレート設定を、特定の手順で変更し測定をキャンセルした場合に発生しますが、下記の条件で復旧します)
  - 電源 Off/On を行なう。
  - 設定画面にて、録画のレート設定を変更する。
  - 設定画面にて、録画動作の設定を ON/OFF 変更する。
  - 設定画面にて、「測定」ボタンを押下して測定確認を実施する。
  - 設定画面にて、カメラ検出を実施する。
  - 設定画面にて、コンフィグ画面に入る。
  - 運用中、録画プログラムの切り替わりやイベント録画が開始される等で録画中の録画レートが変わる。

Ver V4.40

＜機能追加＞

- 以下のカメラに対応した。
  SFN310J, SFN311, SFV311, SPN310V, SPN311, SPN531, SPN611, SPN631, SPW631L シリーズ
  ※ SPN611, SPN631 については RS485 出力ユニット:WV-SPN6R481 に対応

Ver V4.30

- 全方位マイクに対応した。

Ver V4.21

＜機能追加＞

- 国内向け DG 品番を WJ 品番へ変更した

Ver V4.12

＜改善項目＞

- 録画運用が HDD2 巡目となったときに、記録の最古日時が一定期間更新されなくなる場合がある件の改善を行った。
- SD バックアップ機能の以下の2つの修正を行った。
  (1)H.264 の SD バックアップを使う設定の場合に、設定変更操作を繰り返し実施していると、リブートすることがある件の改善を図った。
  (2)H.264 の SD バックアップで、カメラ内の SD 記録の日時が古すぎる場合、SD データを ND400 へダウンロードする際に稀にリブートすることがある件の改善を図った。

Ver V4.11

＜機能追加＞

- S2 カメラを接続している時に、リフレッシュレートの周期で映像がカクツイていた現象の改善を図った。
- BB-SP104W に対応した。

Ver V4.10

＜機能追加＞

- WV-SFV631L,WV-SFV611L,WV-SFN631L,WV-SFN611L への対応を行った。
- バックグラウンドにて 30 秒周期で再生を行い、改ざん検出時はリブートを行い復旧させる対応を行った。
- H.264　SD バックアップ時のエラー判定シーケンスの改善を図った。
- ntpd 脆弱性に対する対応を行った。
- ユーザーーレベル設定に、HTTP ダウンロード用権限の設定を追加した。
- 応答の遅い HDD を検出した時に、警告または切り離す処理を追加した。
- RAID5/6 において RAID 復旧開始/終了を障害ログに残すように改善を図った。

＜改善項目＞

- RAID 復旧中に電源 OFF／ON を行なった場合に復旧対象ディスクのアワーメーターの値が0になってしまう件の改善を図った。

Ver V4.02

＜改善項目＞

- 一部のカメラの登録時、カメラを認識せずに登録が行えない件について修正を行なった。（V4.01 のグローバル品番対応による影響への改善）

Ver V4.01

＜機能追加＞

- カメラのグローバル品番に対応した。
- Main CPU 変更に伴うソフトウェア変更。（Main CPU 生産終了に伴う）
  ※ご注意１：Main CPU が新しいハードは、IPL も変更となります。詳細は事業部までお問合せください。
  ※ご注意２：新しい MainCPU には本バージョン以前のものをインストールすることができません。（実施するとエラー表示が出ます）

＜改善項目＞

- SD バックアップ ON のときに、HDD　SKIP エラーが発生し、再生が行えない期間が発生してしまう場合がある件の改善を図った。
- 閲覧不可のカメラを表示しようとした場合、以下のような現象が発生する件に対して改善を図った。
  (1)操作レスポンスが悪くなる。
  (2)前面パネルの十字カーソルボタンが効かなくなる。
  (3)ブラウザ(IE)が固まってしまう。
  (4)(1)から(3)の後にリブートする場合がある。
- イベントポスト録画が開始されない場合がある件の改善を図った。
  イベントポスト録画が開始されない条件は以下の通り。
  (1)外部録画端子を使って録画スケジュールを「外部録画」⇔「毎日」等の他曜日スケジュールと切り換えた時。 (2)切り換りの前後の録画設定が『イベント録画設定無し → 有り』の場合。
- HCM581カメラを ND400 ブラウザから Pan/Tilt 制御すると、意図せぬ方向へ動作する件の改善を図った。
- 温度異常が発生する場合がある件について、3回連続して高温・低温閾値に達していた場合に温度異常警告と判断するように改善を図った。

Ver V3.40

＜機能追加＞

- 次の新カメラに対応した。（Full HD PTZ（SC588、SW598）、コンパクト PTZ（SF138、SW158））
- 以下のカメラの i-VMD アラームに関するアラーム履歴を追加した。
  [1]侵入検知：CAM-INT　[2]滞留検知：CAM-LOI　[3]方向検知：CAM-DIR　[4]妨害検知：CAM-SCD
- 魚眼補正機能付き ND ビューワーへ対応した。（NDViewer に全方位カメラの魚眼映像を補正して表示する機能を追加した。）
  ※補正機能を使用するためには以下の事前準備が必要です。
  1. 以下の URL のサイトから画像補正用ライブラリーの圧縮ファイルをダウンロードする
     http://panasonic.biz/security/support/info.html
  2. ダウンロードしたファイルを解凍する
     画像補正用ライブラリー「ImageCorrection.dll」が展開されます。
  3. 画像補正用ライブラリーを以下のいずれかのディレクトリーに移動する
     ●使用する ND ビューワー「ND_Viewer.exe」があるフォルダー内の「bin」フォルダー
     ●「System32」フォルダー（64bitOS の場合は「SysWOW64」フォルダー）
- 全方位ネットワークカメラで H.264 SD バックアップを使えるようにした。※ファームウェアバージョンが V1.40 以上のカメラをご使用ください。
- カメラの SD メモリーカードに録画されている画像（SD メモリーデータ）を手動で取得開始する機能を追加した。
- 不意な再起動を避けるため、サービスモードの各メニューにおいて、"NO"選択時の[SET]キー押下を無効とした。
- HDD/増設ユニットの組み込み（リンク）処理が完了したら、独自通知を送信するようにした。
- 本体ユニットの RAID 復旧進捗状況を表示するように改善を図った。本体ユニットがRAID復旧中は、ブラウザのステータス表示部の「RAID 復旧中」を示すアイコンのチップ　ヘルプに「〇〇%」というような復旧の進捗状況を表示するようにした。
- ブラウザのログイン画面の次の 2 点の改良を行った。（[1]デフォルトカーソル位置をユーザー名入力欄に変更した。[2]キーボードの[Enter]キーでログイン実行を可能とした。

＜改善項目＞

- IE9/IE10 を用いて、ライブ画を約20回切り替え続けた場合にカメラ映像が表示されなくなったり、ブラウザ(IE)が固まったりする件の改善を図った。
- IE10 を用いて、カメラ操作の PT パッド部の操作を行なった場合、カメラ操作の PT パッド部が一方向にしか操作できない件の改善を図った。
- 200 秒以上の間隔でイベント録画のみを繰り返すような運用を行っている場合に VMD サーチがヒットしない件の改善を図った。
- ONVIF 接続のカメラや H.264 SD バックアップを設定しているカメラで通信エラーが発生した場合。カメラ通信エラーが発生しても、SNMP の MIB 情報が変化しないよう改善を図った。

Ver V3.30

＜機能追加＞

- 全方位カメラ DG-SF438、DG-SW458、DG-SW458M およびエンコーダー DG-GXE100 に対応した。
  ※ご注意：全方位カメラ使用上の様々な注意事項があります。詳細は CD に同梱されている readme.txt を参照ください。
- 圧縮方式が「H.264」の場合も、SD メモリーバックアップを設定可能とした。
  詳細は「新機能について(ソフトウェア V3.30)」を参照ください。
- SD メモリーバックアップを設定しているカメラの SD カード情報、および、SD メモリーバックアップの進捗状況が、設定メニューで確認できるようにした。
  「カメラソフトウェア」「SD カード品番」「稼働時間」「上書回数」「バックアップ進捗情報」
  詳細は「新機能について(ソフトウェア V3.30)」を参照ください。
- NTP サーバーアドレスを2つ登録可能とした。詳細はマニュアルページの「新機能について(ソフトウェア V3.30)」を参照ください。
- H.264 映像を滑らかに表示するよう ND ビューワーの描画性能改善を図った。
- DG-ASM10 にて Capability 対応のカメラが接続できない件に対して、本機の本バージョン以上経由であれば接続可能となるように改善を図った。(2013/5/9 追記)

Ver V3.22

＜改善項目＞

- RAID5/RAID6 運用で Write-Error/Read-Error/HDD SKIP の HDD 系エラーが起こりうる状況下においても、可能な限り録画を止めずに運用継続できる様、ロバスト性を向上させた。
  V3.20 にて録画停止をしてしまう場合があります。V3.10 のバージョンでは本バージョンと同じ条件(可能な限り録画を止めずに運用継続)となっています。

Ver V3.20

※一時掲載を停止しておりました V3.20 を再掲載しました。

＜機能追加＞

- Advanced Format 対応の HDD に対応した。
- Onvif(V1.02)対応カメラのパラメータをカメラ品番に追加した。
- DG-SF539 に対応した。
- アワーメーター警告設定のパラメータに、Off、40000H、50000H を追加した。
- RAID 運用時の HDD 交換でセッションを切らないように(他のユーザーが ASM シリーズにて黒画とならないように)した。

＜改善項目＞

- RAID 運用時に、電源 OFF→ON を行うと意図しない再起動を行う件の改善を図った。
- HDD(A)から HDD(B)に録画がまたいで行われた場合、以下の3つの現象を発生しないように改善を図った。
  (1)FTP ダウンロードを行った n3r ファイルの再生が途中で停止しライブ画が表示されてしまう。
  (2)FTP ダウンロードを行った n3r ファイルの再生が行えない。
  (3)FTP ダウンロードが行えない。

Ver V3.10

＜機能追加＞

- みえますねっと PRO に対応した。(DDNS 設定を「Off/みえますねっと PRO/ダイナミック DNS Update」に変更した)
- ND_Viewer において SVGA(800x600)の Dot by dot 表示と JPEG 保存に対応した。
- PS-API 用の機能を追加し、ストリーム ID 管理に対応した。
- メンテナンス機能の強化を図った。
- キー管理システムに対応した。

ダウンロードファイルについて

ND400(K)_501J.zip は DG-ND400,ND400K のファームウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子 tgz に)してバージョンアップにご利用ください。

・nd400.img　・Readme.txt

※バージョンアップについては、i-PRO システムバージョンアップツールを用いて実施してください。
※i-PRO システムバージョンアップツールは
サポートページ(監視・防犯システム＞サポート情報＞ダウンロード)よりダウンロードできます。
※i-PRO システム設定ツールファイル内にある「取扱説明書」をご参照のうえ、バージョンアップを行ってください。